

# GoogleAppsはオフィスに変革をもたらすツール になりえるのか？

— 日本経営の導入事例 —

株式会社日本経営  
岡 倫宏

株式会社 日本経営

# 日本経営グループ概要

設立

1967年(昭和42年)4月

年商

65.1億円(平成23年度実績:コンサルティング事業)

社員数

351名

業務内容

経営コンサルティング

基本理念

全従業員とその家族の幸福を追求するとともに  
その幸福に気づいて感謝できる心を育み、社会の成長発展に貢献する。

社訓

顧客の健全な発展を通じて正しく社会に貢献する。  
社員の真摯な成長を通じて正しく社会に貢献する。

主な事業内容

財務コンサルティング、人事管理、ファイナンシャルプランニング、  
JCI取得、ISO認証取得、厚生労働省の研究事業、公的病院基本構想、  
行政手続き、ネットワーク構築、ネットワークソリューションなどのコンサルティング

総クライアント数

病院	400
社会福祉法人	200
診療所	1,100
企業	1,100
計	2,800件



# GoogleApps利用状況



GoogleApps  
契約アカウント数 425

iPhone 45台

iPad 44台

- 2011年9月 GoogleApps 利用開始 (40ユーザ)  
iPhone導入 (当初40台)
- 2011年12月 GoogleApps 全社展開
- 2012年4月 iPad(3G) 導入 (当初34台)
- 2012年夏 iPad / iPodTouch 追加 (20台)
- 2012年秋 iPad 追加 (70台)

# 導入検討(背景)

## グループウェア

既存グループウェアの課題  
ハード保守の終了  
ソフトバージョンUP対応(IE6問題)

グループウェア入替えの検討が必要  
バージョンUP(社内構築)  
他パッケージへ切換え  
社内構築  
クラウド

## モバイル端末

iPad10台テスト導入も活用されず  
→反省:社内システム連携利用は必須  
会社ケータイの入替え時期  
(回線名義の課題)  
社外で会社メールを見たいという要望  
(PC起動は待てない)

会社ケータイとしてスマートフォンを検討しよう

既存グループウェアとスマートフォンの連携のため、  
新たなシステム・ネットワーク構築の課題

## クラウド型グループウェア+スマートフォンを検討しよう

- グループウェアのハード・ソフト管理が不要
- IE6問題から解放
- スマートフォン連携システムの構築不要

# 導入検討(社内の意思決定フェーズ)

## 目的・予想効果

どこでもオフィスの実現  
スマートフォンで会社メール  
スマートフォンで業務報告  
社内構築システムの入替えコストの平準化  
IE6問題からの解放  
サーバの運用からの解放



## 不安

クラウドってセキュリティは大丈夫？  
経常費が大きくなる

## 要件

自宅PC等からの利用は禁止したい  
既存シングルサインオンとの連携  
既存メール監査システムとの連携

## コスト比較

- バージョンUP(現ソフト、社内構築)
  - クラウドへ切換え
- 今後5年間で比較すると、ほぼ同額

## モバイル端末

- iPhone
  - Android
- 安全なユーザ利用環境、導入事例の数

## クラウド比較

- GoogleApps
  - オフィス365
- スマートフォン連携、Exchangeは未導入

- GoogleAppsに切り替える
- 認証ゲート(クラウド)も利用する
- iPhoneを導入する

# 導入検討(ベンダー選定フェーズ)

## 課題

大阪にはGoogleAppsの情報が少ない  
数多くの機能の理解が浅い  
他社導入事例・効果を知りたい  
単独構築は避けたい  
でも費用は少しでも安くしたい



技術面や運用面で、  
フットワーク軽く相談できる、  
パートナーは必須

導入後も継続的に、  
GoogleAppsの活用事例などの  
情報収集を欠かさない

## 要件

GoogleAppsライセンス販売実績  
GoogleApps他社情報の豊富さ  
クラウド認証ゲートもあわせて提案できる  
クラウドMDMもあわせて提案できる  
ワンストップで導入・運用支援できる  
将来の社内システム連携も提案できる  
費用が安い

ライセンス契約は1年更新  
(違うベンダーに切替えできる)

# 導入作業

## GoogleApps

マルチドメイン利用の検討  
当初は一部ユーザのみ切替えのため、メール転送ルートの検討  
業務報告で利用するサイト・グループの仕様  
・構築・運用の検討  
社内掲示板の後継検討  
マスタ情報の準備  
管理者向け研修  
社内ユーザ向けPC設定マニュアル  
社内ユーザ向け研修

## iPhone

利用ガイドラインの策定  
@i.softbank.jpアドレスの取扱い  
本体ケースの取扱い  
アプリ  
AppleID  
紛失時などの対応  
私的利用  
私物端末との区別  
GoogleApps・MDM設定マニュアル  
着信表示用のローカルアドレス帳の準備  
配布説明会

## 認証ゲート・MDM

Apple社iDEP登録 (iOS Developer Enterprise Program)  
システム概要の理解  
マスタ情報の準備  
社内ユーザ向けPC設定マニュアル  
社内ユーザ向け研修

- メール転送・切替は大きなイベント
- 社内掲示板はない
- サイト・グループをどう活用するか
- ベンダーからの支援が不可欠

# 社内展開

## GoogleApps

まずはメールを切り替えることに集中  
GoogleChromeのインストール  
電子証明書のインストール  
ログインパスワードの運用ルール

カレンダーの利用促進  
ドキュメントの活用方法の情報発信  
部署をまたぐ情報共有を移行

新・業務報告システム(グループを利用)  
新・顧客情報カルテ(サイトを利用)

全社ポータル(サイトを利用)  
全社掲示板  
会議室予約(閲覧)  
会社行事スケジュール  
各種 社内研修スケジュール

部門ポータル・研修ポータル  
(サイト・グループを利用)

## iPhone

MDM、電子証明書のインストール  
GoogleApps利用  
Safariから  
メール・カレンダー・連絡先アプリから  
ローカルアドレス帳の各自インポート作業

OSバージョンアップの運用ルール  
端末パスコードの運用ルール

カレンダーアプリの公式採用(Calengoo)  
文書ビューアアプリの公式採用(GoodReader)

iTunesバージョンの不具合対応

## ベンダーからの支援が不可欠

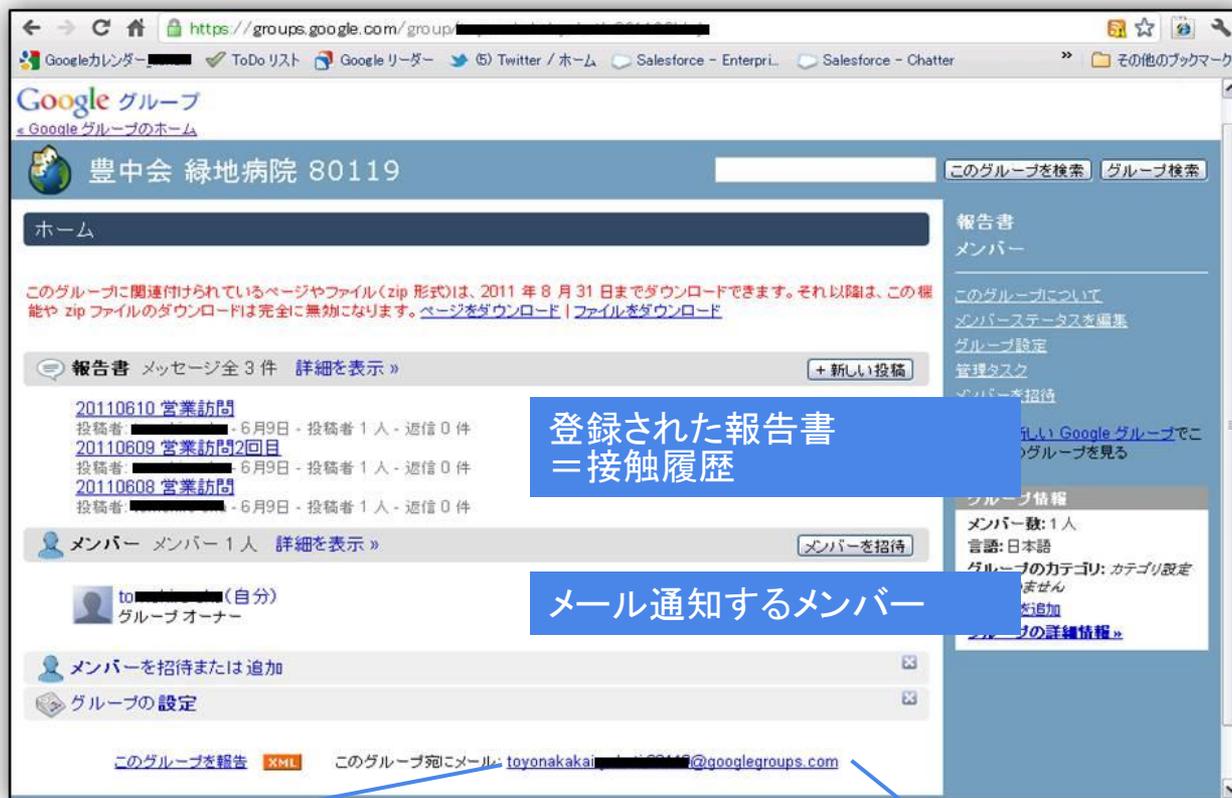
# 社内展開

## 新・業務報告システム

「Googleグループ」機能を、新・業務報告システムとして活用

- ・報告書の登録は、メール送信するだけ
- ・予め登録したメンバーへ、メール自動配信
- ・お客様ごとの接触履歴が一元管理
- ・任意の語句で瞬時に検索

お客様の数だけ、このグループを作成する



PCやiPhoneから、このアドレス宛にメール送信するだけ。

# 社内展開

## 新・顧客情報カルテ

「Googleサイト」機能をお客様情報のゲートウェイ、資料共有DBとして利用

- ・お客様情報へのアクセスの入り口として利用
- ・関連資料は、すべてココに保存
- ・保存資料は、自動で版管理
- ・任意の語句で瞬時に検索

お客様の数だけ、このサイトを作成する

豊中会 緑地病院 80119

ホーム

1. [関連資料](#)
2. [指導報告書](#)
3. [CoMedixログイン画面](#) (添付ファイル付メール送信)
4. [公式WEBサイト](#)

豊中会緑地病院

豊中会緑地病院 ☆  
34.802422,135.458035

豊中会 緑地病院 80119

関連資料

- 20110610 豊中会緑地病院様 oooご提案.ppt  
表示 ダウンロード
- 20110611 豊中会緑地病院様 資料.xls  
表示 ダウンロード
- 20110612 豊中会緑地病院様 議事録.doc  
表示 ダウンロード
- 20110613 豊中会緑地病院様 議事録.doc  
表示 ダウンロード

関連資料はすべてココに保存  
→再利用  
→提案書品質向上

## 導入後の社内の反応

- GoogleChrome(ブラウザ)のインストールが、意外に問合せが多い
- 呼称が紛らわしかった(既存グループウェアとGoogleApps、ChromeとCLOMO)
- 各機能の詳細な説明会はしていないにも関わらず、Gmailなど主要機能のUIにすんなり慣れている
- iPhone/iPadユーザは、Googleカレンダーを必ず使う  
私物スマホで利用していたカレンダーデータ移行の問合せが多い
- ドキュメントの2機能(ファイル保管庫+統合オフィスソフト)の説明には苦慮したが、同時編集ができることに大きな驚きの反応
- 興味をもった社員が、サイト・グループの活用を自主的に検討し、相談にくる  
現状は、管理者にて作成してから、権限を委譲する運用
- 「使いにくい(→使わない)」という不満がほとんどない  
市場でメジャーなブランドを採用、既に個人でGmailを利用していた  
→わからないから使えない、使わない、と言えない
- iPhoneがいい人、iPadがいい人(携帯性、画面、コスト)

# 活用シーン(もともと想定)

## どこでも会社メール(+iPhone/iPad)

通勤中に、電車でメール処理が終わる。席についたらすぐに業務にとりかかれる。  
外出・移動中や、休日に家族で出かけていても、ちょっとした隙間の時間で、メール処理が終わる  
メールBOXの容量を気にしなくていい  
アーカイブ機能を活用すると、受信トレイがスッキリ  
添付ファイルもそれなりに表示できるので、部下の資料レビューもいつでもできて便利  
ドキュメントと合わせて使うと、添付ファイルがなく、版管理も一元化され、常に最新版が見れる

## 各自スケジュールの社内公開と一元管理(+iPhone/iPad)

徐々にGoogleカレンダー利用者が増えてきた  
業務とプライベートをあわせて管理  
メンバー・会議室の空き時間検索と招待メール、会議室予約が1つのアクションで完了する便利さ  
PC、iPhone、iPadのどれからでも同じGoogleカレンダーを利用できる

## サイト・グループを活用した社内コミュニケーション

部門、各種研修、研究テーマごとの情報共有サイト・グループ

## 新・業務報告システム、新・顧客情報カルテ(+iPhone/iPad)

Googleの強力な検索性能を活用する  
業務報告は、メール送信するだけの簡単なものに(誤送信防止のため運用停止中)  
顧客ごとにファイル保管庫を用意し、点在していた情報を一元化

## 全社ポータルサイト

会社行事スケジュールの共有(変更時に従来必要だった手帳差替えコストが不要に)  
既存の社内wikiの移行

# 活用シーン(プラスα)

## ドキュメントの活用 (+iPhone/iPad)

各自ごとのクラウド上のデータ保管庫の機能+統合オフィスソフト機能(Googleドキュメント形式)

社内の情報共有は、Googleドキュメント形式で十分

過度な見た目の修飾は実は不要

共有相手を自由に指定・変更でき、URLで共有できるので、メール添付が不要

データが一元化されているので、版が増殖せず、いつでも最新版を利用できる

同時に複数人がアクセス・編集できる

データを更新したら、必要な人に1アクションでPUSH通知できる

退職しても、後任の人にドキュメントのオーナー権限を管理者が移行できる

MicrosoftOffice形式文書、PDF文書などもアップロードして共有できる

iPhone/iPadからも利用できる(既存ファイルサーバへは社外からはPCを含めアクセスできなかった)

各部門の予算・実績管理や、部内、さらに部門をまたいだ情報共有が、Googleドキュメントへ移行中

MicrosoftOfficeソフトのバージョンアップ対応も、全員分を対象に必死にならなくても・・・?

社外とのファイル授受の互換性維持のため、最新版自体は必要

## 一方、iPhone利用の課題も・・・

通話料金が従量制のため、1人あたり通信コストが高くなる

→ 今後は「WiFiルータ + iPodTouch / iPad(WiFi)」へ(ノートPCもWiFiルータ共用)

# 導入効果(まとめ)

## 目的・予想効果

どこでもオフィスの実現  
スマートフォンで会社メール  
スマートフォンで業務報告  
社内構築システムの入替えコストの平準化  
IE6問題からの解放  
サーバの運用からの解放

## 結果

目的は達成、さらにプラスαの効果

Googleドキュメントによる情報共有のスピードアップ

さらに、スマートデバイスの活用で、デバイスフリーの利便性

→これらの効果は計り知れない！

# 今後の展開・構想

## Googleドキュメントをさらに活用

社内の定型文書の共有  
社外との共有

## カレンダー機能の拡張

多くの人数を同時表示できる画面が欲しいという要望

## 私物スマートデバイスの利用検討

## ワークフロー機能の連携

IE6問題を抱えるワークフローの切替・統合の検討

## PC環境のどこでもオフィス化

仮想デスクトップの検討

## 拠点間WAN、社内LAN環境の見直し

ネットワークトラフィック増大への対応

## ソーシャルウェアの活用

メール利用から、コラボレーションを実現するソーシャルイントラネットへ切換え、情報共有をさらに加速  
戦略的アプローチによる、顧客満足の上